地域とつながり
未来へとつなげる

2021

2021年4月1日～9月30日

たかしん上半期の現況

TAKAYAMASHINKIN BANK DISCLOSURE

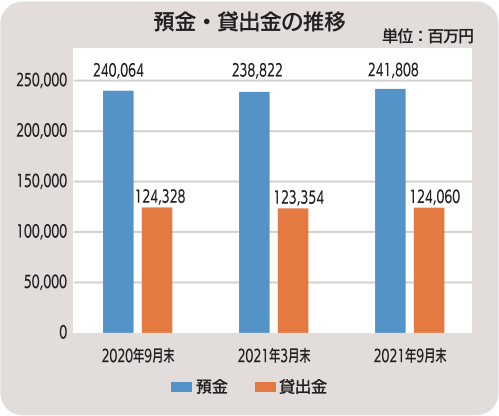
地元とともに
gogo100
～地域思いやりトップバンク～

高山信用金庫

預金・貸出金の状況

預金残高は、前年同月比 17 億円増加、前期末比 29 億円増加し、2,418 億円となりました。

貸出金残高は、前年同月比 2 億円の減少となりましたが、前期末比 7 億円増加し、1,240 億円となりました。



損益の状況

主に有価証券売買益や投資信託配当益の増加、ならびに各種手数料収入の増加により、経常利益は 225 百万円、当期純利益は 220 百万円と増益になりました。

これらを要因に、基本的な収益を示すコア業務純益は 214 百万円に増加、投資信託解約損益控除後のコア業務純益も 193 百万円と増加しております。

単位：千円

	2019 年 9 月末	2020 年 9 月末	2021 年 9 月末
経常利益	440,957	167,612	225,915
当期純利益	436,946	163,452	220,670
業務純益	184,669	160,932	267,504
実質業務純益	184,669	146,641	247,603
コア業務純益	84,916	145,126	214,683
コア業務純益（投資信託解約損益を除く。）	88,953	142,878	193,963

（注）1. 業務純益＝業務収益－業務費用
業務費用には、例えば人件費のうちの役員賞与等のような臨時的な経費を含まないこととしています。また、貸倒引当金繰入額が全体として繰入超過の場合、一般貸倒引当金繰入額（または取崩額）を含みます。
2. 実質業務純益＝業務純益＋一般貸倒引当金繰入額
実質業務純益は、業務純益から一般貸倒引当金繰入額の影響を除いたものです。
コア業務純益＝実質業務純益－国債等債券損益
3. 国債等債券損益は、国債等債券売却益、国債等債券償還益、国債等債券売却損、国債等債券償還損、国債等債券償却を通算した損益です。

業種別貸出金の状況

単位：百万円

業　種	2020 年 9 月末		2021 年 3 月末		2021 年 9 月末	
	残　高	構成比	残　高	構成比	残　高	構成比
製造業	6,955	5.5%	6,900	5.5%	6,711	5.4%
農業、林業	799	0.6%	771	0.6%	740	0.5%
漁業	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
鉱業、採石業、砂利採取業	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
建設業	7,234	5.8%	7,103	5.7%	7,257	5.8%
電気、ガス、熱供給、水道業	2,608	2.0%	2,803	2.2%	2,978	2.4%
情報通信業	161	0.1%	144	0.1%	117	0.0%
運輸業、郵便業	4,425	3.5%	4,375	3.5%	4,394	3.5%
卸売業、小売業	11,772	9.4%	11,387	9.2%	11,315	9.1%
金融業、保険業	4,930	3.9%	5,205	4.2%	4,822	3.8%
不動産業	12,220	9.8%	12,335	9.9%	12,794	10.3%
物品賃貸業	1,266	1.0%	1,168	0.9%	1,266	1.0%
学術研究、専門・技術サービス業	485	0.3%	670	0.5%	726	0.5%
宿泊業	8,126	6.5%	7,907	6.4%	7,695	6.2%
飲食業	1,903	1.5%	2,027	1.6%	1,992	1.6%
生活関連サービス業、娯楽業	2,088	1.6%	1,950	1.5%	1,893	1.5%
教育、学習支援業	124	0.0%	106	0.0%	105	0.0%
医療、福祉	3,615	2.9%	3,320	2.6%	3,147	2.5%
その他のサービス	1,253	1.0%	1,235	1.0%	1,390	1.1%
地方公共団体	12,272	9.8%	11,732	9.5%	11,535	9.2%
個人（住宅・消費・納税資金等）	42,083	33.8%	42,205	34.2%	43,173	34.8%
合　計	124,328	100.0%	123,354	100.0%	124,060	100.0%

（注）業種別区分は日本標準産業分類の大分類に準じて記載しております。

自己資本の構成に関する開示事項

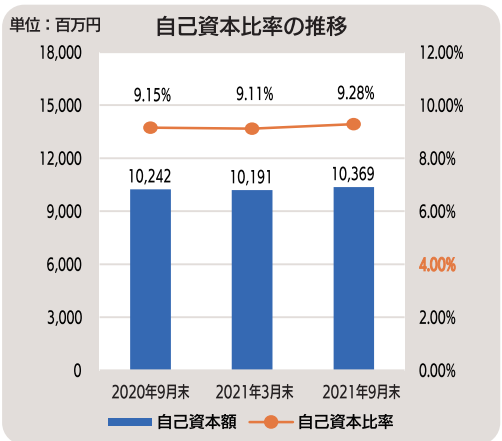
金融機関の健全性や安全性を示す重要な指標のひとつ自己資本比率は 2021 年 9 月末現在、9.28%であり、国内基準である 4%を上回る水準を示しています。

■自己資本の構成

単位：百万円

項　目	2020 年 9 月末	2021 年 3 月末	2021 年 9 月末
コア資本に係る基礎項目の額　(イ)	10,303	10,265	10,482
コア資本に係る調整項目の額　(ロ)	60	74	113
自己資本の額［(イ)－(ロ)］　(ハ)	10,242	10,191	10,369
リスクアセット等計　(ニ)	111,885	111,760	111,723
自己資本比率［(ハ)／(ニ)］	9.15%	9.11%	9.28%

（注）自己資本比率の算出方法を定めた「信用金庫法第 89 条第 1 項において準用する銀行法第 14 条の 2 の規定に基づき、信用金庫および信用金庫連合会がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準（平成 18 年金融庁告示第 21 号）」に基づき算出しております。
なお、当金庫は国内基準により自己資本比率を算出しております。



金融再生法開示債権と保全状況

■金融再生法開示債権

単位：百万円

	2020年9月末	2021年3月末	2021年9月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	2,317	1,835	2,010
危険債権	4,323	4,119	3,819
要管理債権	0	4	0
正常債権	119,409	119,174	120,224
合　計	126,050	125,134	126,055

■金融再生法開示債権保全状況

単位：百万円

	2020年9月末	2021年3月末	2021年9月末
金融再生法上の不良債権　(A)	6,640	5,959	5,830
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	2,317	1,835	2,010
危険債権	4,323	4,119	3,819
要管理債権	0	4	0
保全額　(B)	5,397	4,811	4,781
貸倒引当金	3,438	2,999	3,050
担保・保証等	1,959	1,811	1,730
保全率　(B)÷(A)	81.27%	80.73%	82.00%

（注）1．金融再生法に基づく資産の査定区分と定義
「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」とは、破産、会社更生、再生手続等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権およびこれらに準ずる債権のことをいいます。
「危険債権」とは、債務者が経営破綻の状態には至っていないものの財政状態および経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収および利息の受取りができない可能性の高い債権のことをいいます。
「要管理債権」とは、自己査定において要注意先に区分された債務者に対する債権のうち、3か月以上延滞債権および貸出条件緩和債権に該当する債権のことをいいます。
「正常債権」とは、債務者の財政状態および経営成績に特に問題がない債権であり、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」、「危険債権」、「要管理債権」以外の債権のことをいいます。
2．金融再生法に基づく開示債権は、貸出金、債務保証見返、仮払金、未収利息を対象にしています。
3．貸倒引当金は「個別貸倒引当金」および「要管理債権に対して計上している一般貸倒引当金」の合計額です。

有価証券等の時価情報

売買目的有価証券、子会社・関連会社株式は該当ありません。

■満期保有目的の債券で時価のあるもの

単位：百万円

種　類		2020年9月末			2021年9月末		
		貸借対照表計上額	時　価	差　額	貸借対照表計上額	時　価	差　額
時価が貸借対照表計上額を超えるもの	その他	200	216	16	400	417	17
	小計	200	216	16	400	417	17
時価が貸借対照表計上額を超えないもの	その他	200	199	▲ 0	0	0	0
	小計	200	199	▲ 0	0	0	0
合　計		400	416	16	400	417	17

（注）1．時価は、期末日における市場価格等に基づいております。
2．上記の「その他」は、外国証券です。
3．時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券は本表には含めておりません。

■その他有価証券で時価のあるもの

単位：百万円

種　類		2020年9月末			2021年9月末		
		貸借対照表計上額	取得原価	差　額	貸借対照表計上額	取得原価	差　額
貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの	株式	0	0	0	0	0	0
	債券	46,255	45,141	1,114	44,738	43,799	939
	国債	10,699	10,035	664	9,359	8,814	544
	地方債	9,548	9,369	178	8,266	8,141	125
	社債	26,006	25,735	270	27,112	26,843	269
	その他	14,055	13,179	875	17,107	15,916	1,190
	小計	60,310	58,321	1,989	61,845	59,716	2,129
貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの	株式	0	0	0	0	0	0
	債券	11,099	11,297	▲ 198	7,944	8,032	▲ 87
	国債	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	1,096	1,100	▲ 3
	社債	11,099	11,297	▲ 198	6,848	6,932	▲ 83
	その他	6,607	6,830	▲ 222	4,839	4,979	▲ 139
	小計	17,707	18,128	▲ 421	12,784	13,012	▲ 227
合　計		78,018	76,449	1,568	74,630	72,728	1,901

（注）1．貸借対照表上計上額は、期末日における市場価格等に基づいております。
2．上記の「その他」は、外国証券および投資信託等です。
3．時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券は本表には含めておりません。

■時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券

単位：百万円

種　類	2020年9月末	2021年9月末
	貸借対照表計上額	貸借対照表計上額
非上場株式	1,367	1,295
組合出資金	54	52
合　計	1,422	1,347

本資料に掲載してある計数は、原則として単位未満を切り捨てて表示しております。

地域貢献活動

信用金庫の日「高山の土産品の詰め合わせ購入」

右から高山土産品組合 小鳥組合長、当金庫 坂口理事長

信用金庫の日（6月15日）の社会貢献活動として、コロナ禍で影響を受ける土産品店の応援等のため、高山土産品組合より賞味期限の近い商品などの土産品の詰め合わせを、当金庫役職員が購入しました。

「食品ロス削減まるトク商品」特設ページ開設

左から株式会社ミソラプランニング 田端社長、当金庫 坂口理事長

2021年8月23日（月）
食品ロス削減のため、ひだっちブログと共同で賞味期限間近、規格外の食材などを紹介する特別ページを開設しました。

ピンクリボンウィークス

2021年8月11日（水）～8月27日（金）
乳がんの啓発活動である「ピンクリボン運動」の募金箱を全営業店の窓口に設置し、乳がんの啓発と募金を呼びかけました。

第17回高山信用金庫理事長旗学童野球大会

2021年8月21日（土）、22日（日）、28日（土）
次世代を担う学童の健全な成長を願い、学童野球大会を開催しました。

高山信用金庫の概要

（2021年9月末現在）

所在地	〒506-0843 高山市下一之町63番地
創業	1926年（大正15年）6月8日
会員数	18,990名
出資金	6億94百万円
預金	2,418億円
貸出金	1,240億円
役職員数	231名 （男性145名、女性86名）
	19店舗 〔高山市内14店舗〕 〔飛騨市内 3店舗〕 〔下呂市内 2店舗〕
	店外ATM 21か所

高山信用金庫

本部（代表）	0577-32-2200	日枝支店	0577-34-5080
本店営業部	0577-32-8200	駅西支店	0577-35-0811
川西支店	0577-32-2203	桐生支店	0577-34-8100
八軒町支店	0577-32-2205	国府支店	0577-72-4800
さんまち通り支店	0577-32-2204	新宮支店	0577-35-3322
古川支店	0577-73-2831	三福寺支店	0577-35-3888
小坂支店	0576-62-3101	神岡営業部	0578-82-1200
駅前支店	0577-32-1874	上宝支店	0578-82-1200
下呂支店	0576-25-2100	奥飛騨支店	0578-89-2134
岡本支店	0577-34-1051	丹生川支店	0577-78-2600

https://www.shinkin.co.jp/takayama/

表紙の写真は今年度開催した「飛騨の魅力を伝える写真コンテスト」の入賞作品の一部です。当金庫のホームページからもご覧いただけます。